



つくしんぼだより 12月号

平成30年11月22日
石原かがやきこども園
体調不良児保育
担当:鈴木・青木

11月になり葉っぱの色が赤や黄色へと美しく色付き始めました。落ち葉を拾う子供たちも秋から冬への移り変わりを
感じているようです。冬に向けて心も体も元気に過ごせるよう、風邪予防はしっかりと行いましょう。



インフルエンザ対策として



園で体調不良で発熱した場合、体温が37.8度以上でお迎えの連絡をさせていただいていますが、インフルエンザの流行時期はインフルエンザ対策として体温が37.5度以上で連絡させていただきます。
また、体温だけでなく嘔吐や下痢の回数、ぐったりしていて保育活動ができないなど体調がすぐれない時も連絡させていただきます。前日に38度以上の発熱や嘔吐、下痢の回数が多いなどの症状があった場合は無理をせず、ゆっくり家で休みましょう。



歯科指導がありました



11月12日高崎歯科医療センターの衛生士2名が歯科指導に来てくれました。年中・年長組はばら組のお部屋で、ひまわり組と未満児クラスはお遊戯室で手作り紙芝居の読み聞かせや大きな歯型の模型と歯ブラシを使い正しい歯の磨き方を教わりました。また、事故防止のため歯ブラシを持ったり、口に銜えたまま歩かない約束をしました。
年中・年長組は6歳臼歯の話と歯の磨き方も教わりました。6歳臼歯は名前のおと6歳頃になると生えますが、早い子は4、5歳頃から生える子もいるそうです。一番奥なので虫歯になりやすいのでよく磨きましょう。仕上げ磨きも忘れずにしましょう。甘いものは控えめにして、野菜、肉、魚などよく噛んでバランスのよい食事をしましょう。
6月に歯科健診を行い、むし歯等で受診のすすめになった方で未受診の方は早めに受診しましょう。歯科医院に受診の際は用紙を忘れずに持っていき、受診後、園に提出をお願いします。

* * *

冬はもうすぐ！ かぜ予防を

* ぽかぽかと太陽のぬくもりを感じる日もあれば、冷たい時雨が降る日もあり、温かさと寒さの間を行ったりきたりしながら冬に近づいています。1日の中でも朝夕と日中との気温差が大きくなってきました。暖房器具を使用することが多くなると、空気が乾燥し、ウイルスが増えるのに格好の条件になります。元気に冬を乗り切るために、規則正しい食事や睡眠はもちろんのこと、外出後や食事前にはうがい、手洗いを欠かさないように心がけましょう。

百日咳に注意

群馬県感染症情報(11月13日)
群馬県で百日咳が流行しています。特に利根沼田地域、渋川地域、大田地域などから報告が多くありました。

かぜの症状に続く激しい咳や長引く咳が特徴です。咳が長引いていたら病院を受診しましょう。

予防するには百日咳ワクチンを含む三種混合や四種混合ワクチン接種を受けることで有効な抗体を獲得することができます。定期接種の対象児は予防接種を確実に受けましょう。

咳が出ている時は、マスクをしましょう。